

海外事業展開

フルカワ・インドモービル・バッテリー・マニュファクチャリングの設立

Global Business Development

The Establishment of PT. Furukawa Indomobil Battery Manufacturing

インドネシアについて

インドネシア共和国（通称インドネシア）、人口2億4千万人を擁し、経済発展が目覚ましく、首都ジャカルタでは、街中を走っている車は新しく、多くの建設中の建物が見られ、人々の生活はとても活き活きしています。過去の日本と重ね合わせると、インドネシアの成長に期待が持てます。

会社設立まで

2013年1月からプロジェクトの検討が始まり、同年12月インドネシアの大手財閥であるサリムグループのインドモービル社とフルカワ・インドモービル・バッテリー・マニュファクチャリング（PT. Furukawa Indomobil Battery Manufacturing）を設立致しました。今回、非常に短期間で合弁合意に至りましたが、その背景としては“インドネシアの成長が非常に期待できる”と言う共通意識に基づく新規ビジネス構築の事業方向性がこのパートナーと合致した事が最大の理由です。社会と環境に貢献し、インドネシアの人々の心豊かな生活の実現のため、価値ある商品とブランドを提供することを念頭に、事業を進めていきます。

（参考：フルカワ・インドモービル・バッテリー・セールスも同時期に設立しています。）



2013年11月 調印式

どのような工場か

工場は、ジャカルタの東部約65kmに位置するクタブキットインダ工業団地にあり、自動車用鉛蓄電池を製造する最新鋭の設備を導入し、社会環境に配慮した構造設計を目指しています。工場が現在建設中ではありますが、2014年には建屋が完成し、2015年から本格稼働を予定しています。

将来について

当社は長期ビジョン“ダイナミックイノベーション2020”を推進している中、海外戦略の最も重要な位置づけにインドネシア拠点があります。ここでは、2017年に売上高100億円規模の事業を展開し、第2の主要海外工場として確立していきます。

また、数年後には、FBブランドがインドネシアの人々から愛され、ここ当地でトップバリュになるよう大きな期待を胸に秘め、グループ社員一同力を合わせ、一歩ずつ、着実に前進してまいります。



9月撮影

（海外戦略本部長 太田 信一郎）